

「公的個人認証サービスのスマートフォンでの利活用の 実現に向けた実証」について

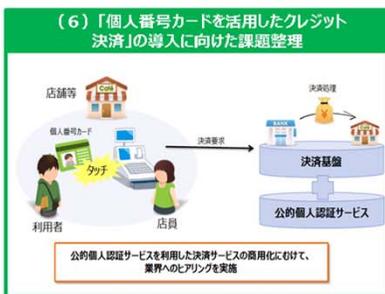
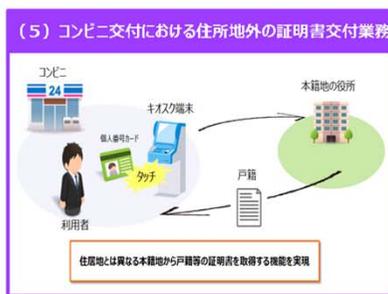
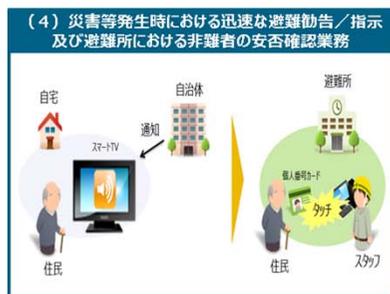
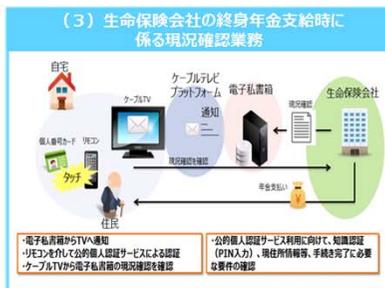
平成28年11月9日

- 1. 昨年度の振り返り**
- 2. 実証事業の全体概要**
- 3-1. SIMカードへの利用者証明機能の書き込み**
- 3-2. iOS搭載スマートフォンによる公的個人認証サービスの活用**
- 3-3. チケットレスサービス**
- 3-4. インターネットバンキング**

1. 昨年度の振り返り

昨年度実証では、国民へマイナンバーカードが「使いやすい、メリットのあるカード」であることを示すため、公的個人認証サービスを活用した具体的なユースケースで、実現に向けた課題解決方策の検証に取り組みました。

平成27年度



6つのユースケースで実証を実施。
今後の実用化に向けた共通課題は以下。

【共通課題】

- ① 更なる魅力あるサービスの追加
- ② マイナンバーカード常時携帯の促進
- ③ マイナンバーカード紛失等の不安解消
- ④ カードリーダーとしてのアクセスチャネル増加
- ⑤ 画面操作の簡素化
- ⑥ 画面メッセージの平易化

共通課題①～④ について

広く普及しているスマートフォンをカード代替やカードリーダーとして用いることで、
公的個人認証サービスを活用したユースケースの実現を推進

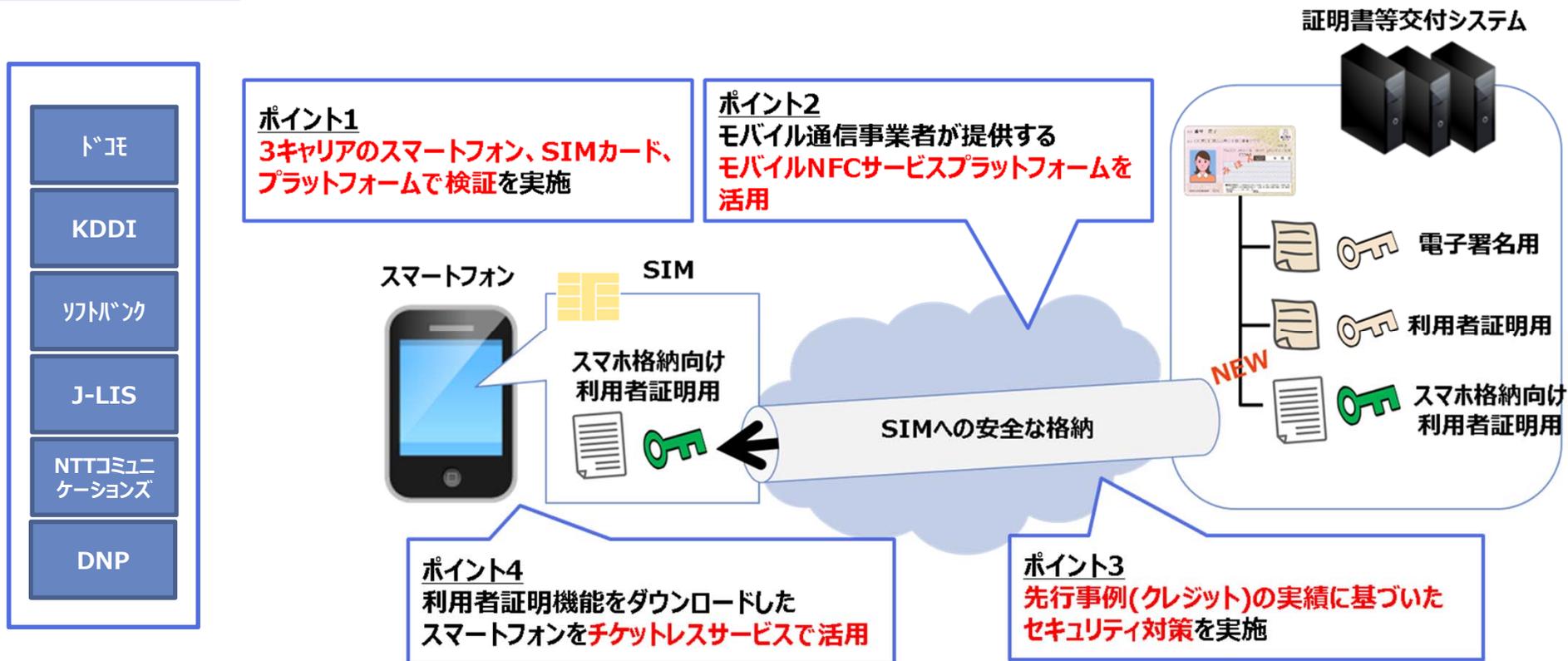
2. 実証事業の全体概要

マイナンバーカード・公的個人認証サービスの利活用拡大に向け、公的個人認証サービスの利用者証明機能のスマートフォンへのダウンロードの実現、スマートフォンでのマイナンバーカードの読み取りの実現に向けた検証を行います。

検証項目	弊社提案内容	
<p>スマートフォンのSIMカードへのセキュアなダウンロードの実現</p> <p>技術検証</p>	<p>SIMカードへの利用者証明機能の書き込み</p>	<p>iOS搭載スマートフォンによる公的個人認証サービスの活用</p>
<p>スマートフォンの利活用ユースケースの実現に向けた検討</p> <p>ユースケース検討</p>	<p>チケットレスサービス</p>	<p>インターネットバンキング</p>

3-1. SIMカードへの利用者証明機能の書き込み①

スマートフォンへの利用者証明機能ダウンロード検討SWGでの検討結果をふまえ、**利用者証明用秘密鍵及び利用者証明用電子証明書の安全な配送方式**を検証し、さらに大手3キャリアが提供する**SIMカードの仕様差分、MVNO事業者展開における課題**を検討します。



利用者メリット

普段使用するスマートフォン(Android)で公的個人認証サービス(利用者証明)を利用できるようになります。

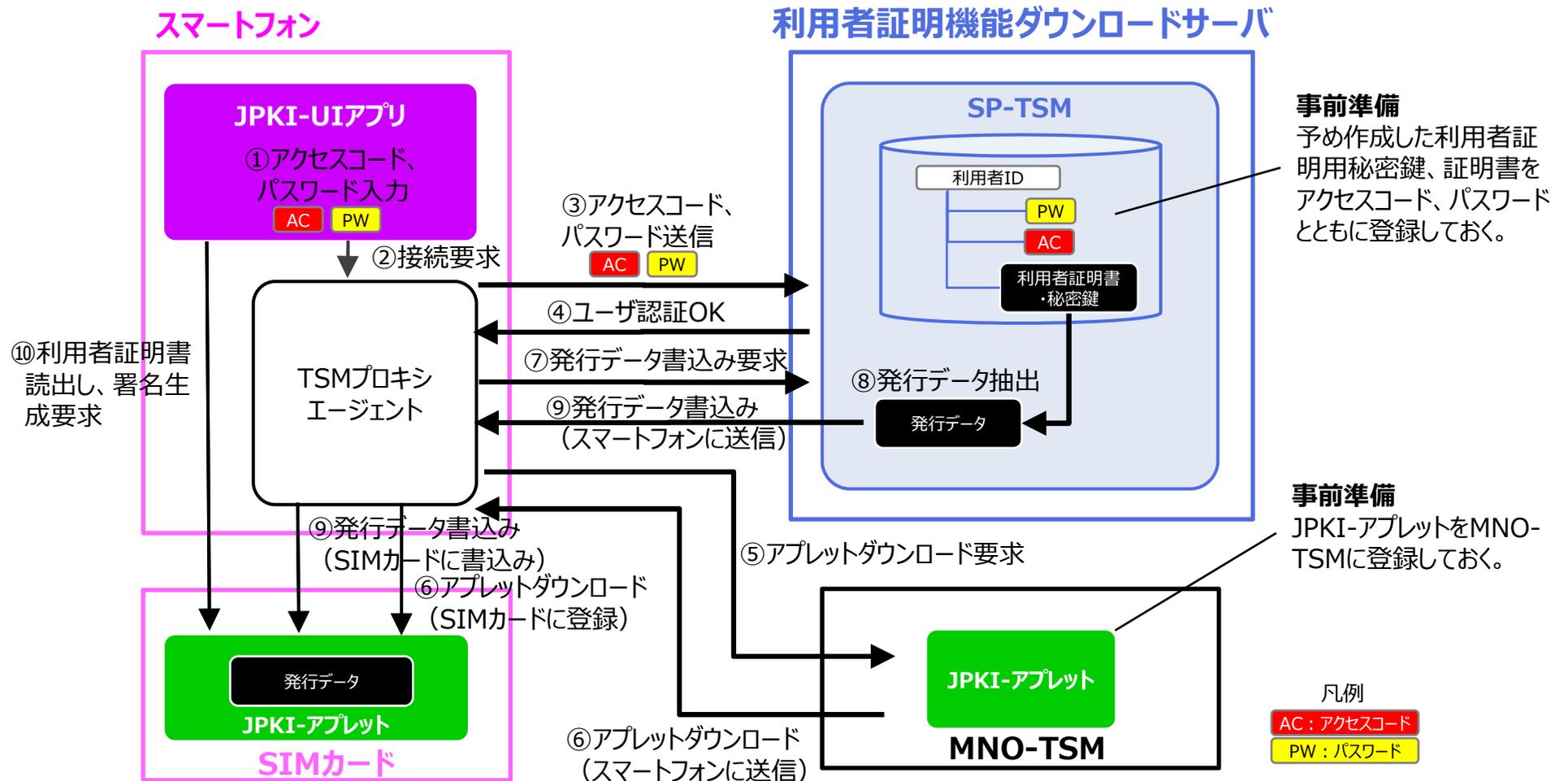
事業者メリット

カードと同じく“かざし”利用でのサービス提供が可能です。また、既存サービスで実績のあるプラットフォームを活用することができます。

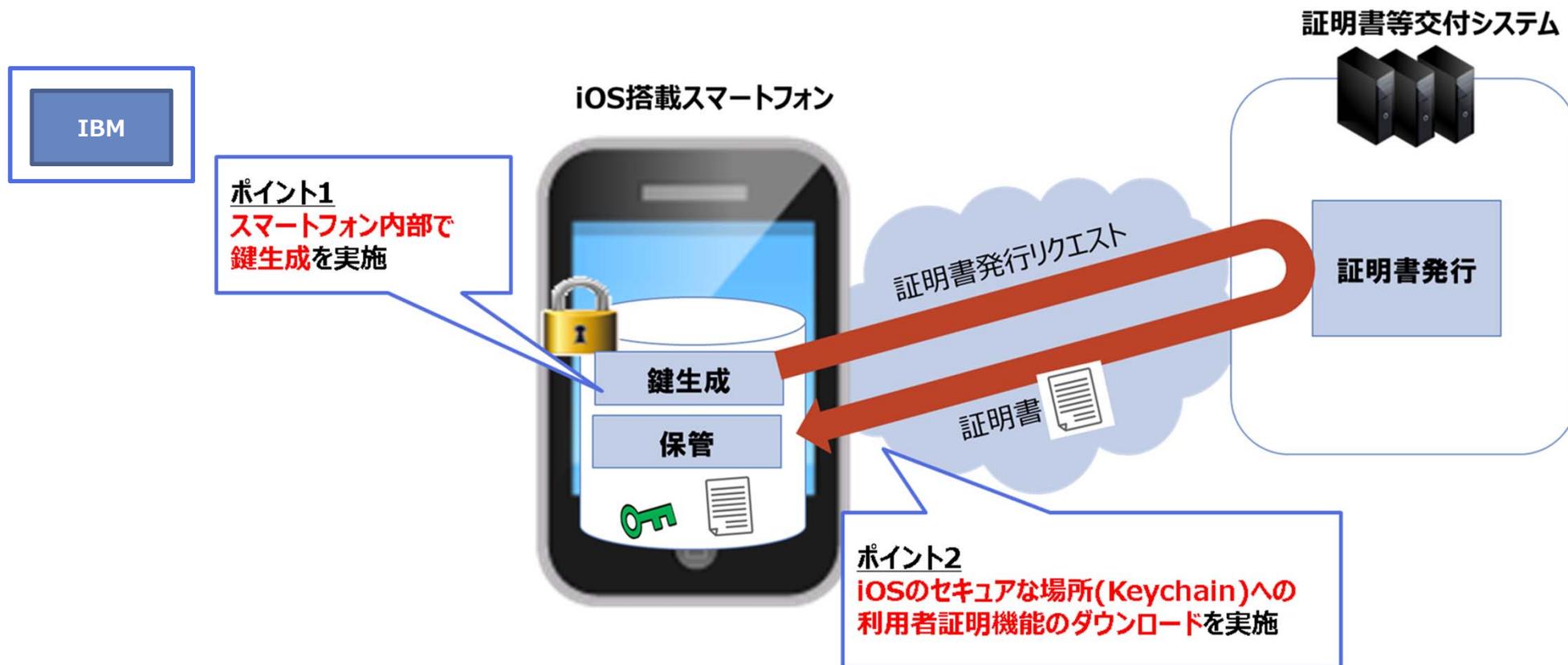
3-1. SIMカードへの利用者証明機能の書き込み②

SIMカードへの配送方法の検証では、利用者のスマートフォン(SIMカード)に利用者証明機能をダウンロードするシステムを構築し、SIMカードへのダウンロード方法の安全性基準を有識者等に照会しながら作成します。

実証システムの処理フロー



利用者証明機能を多くのスマートフォンで実現するため、**iOS搭載スマートフォンでの利用者証明機能の実現方法**を検証します。



利用者メリット

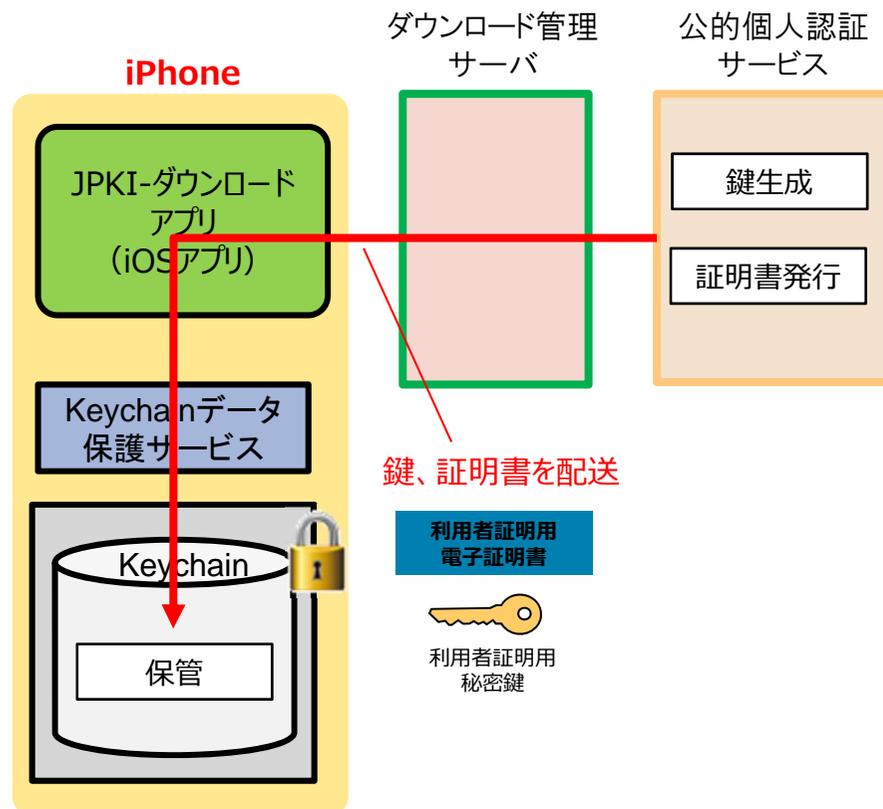
iOS搭載スマートフォンでも公的個人認証サービス（利用者証明）を利用できるようになります。

事業者メリット

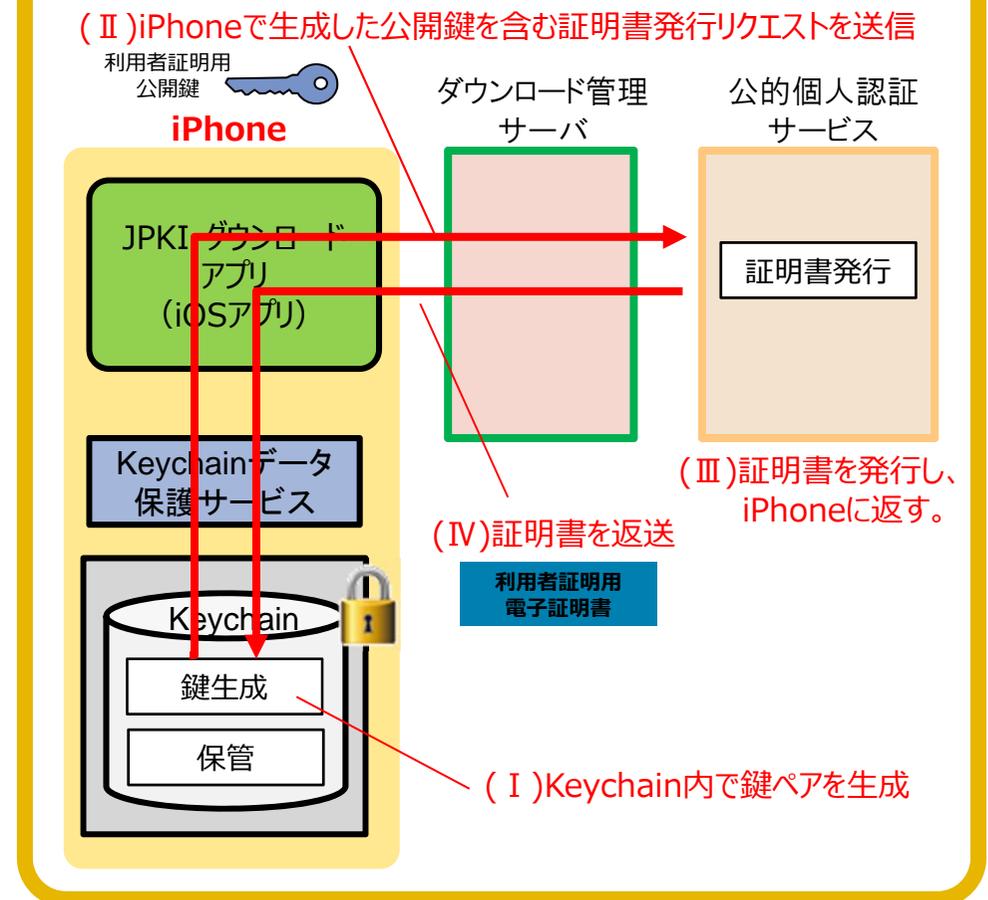
幅広いにユーザに対して、スマートフォンでの利用者証明機能を活用したサービス提供が可能になります。

本検証では、iOS搭載スマートフォンでの利用者証明機能の安全性を確保する手段として、**iPhone内部で鍵を生成する方式**における技術面・運用面の課題を検討します。

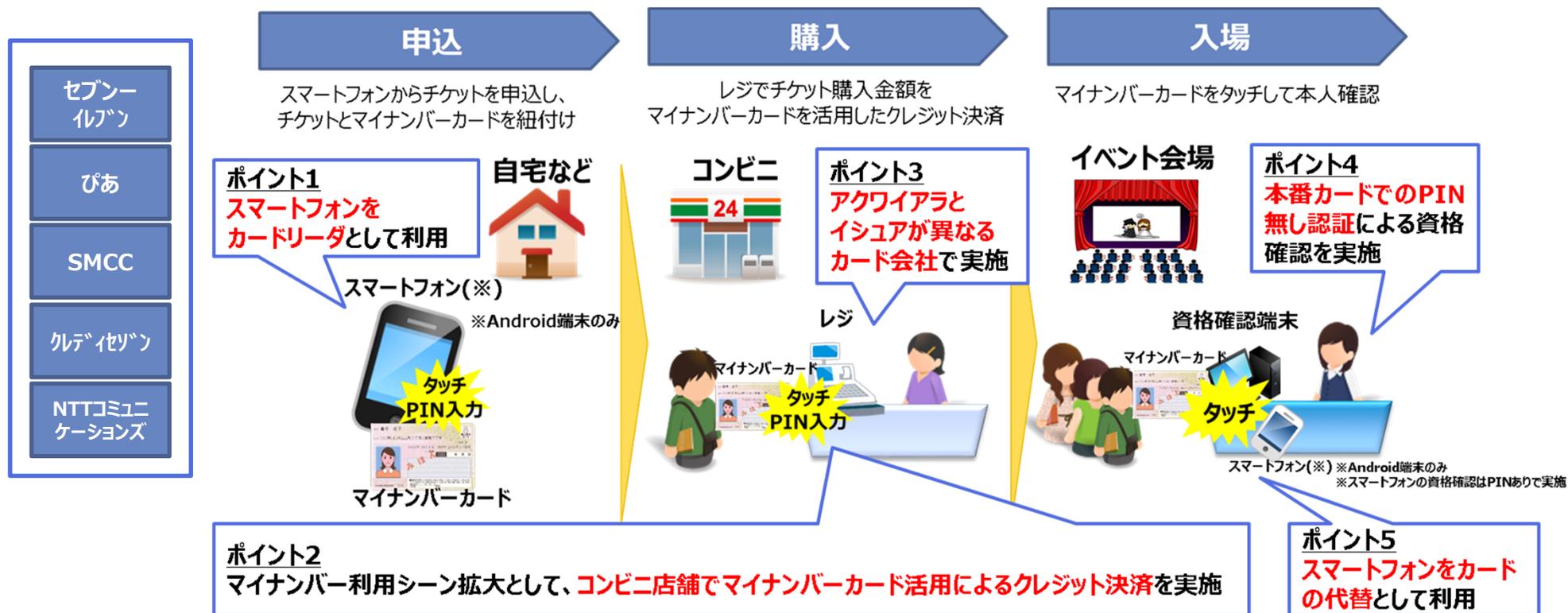
①公的個人認証サービスで鍵生成した鍵、証明書を配送する方式



②iPhoneで鍵生成する方式



マイナンバーカードを活用したイベントチケットの不正転売防止の実現にむけて、昨年度の実証成果をふまえ、スマートフォンからのオンラインによる**チケット申込み～コンビニ店舗でのチケット購入～イベント会場での会場入場時の資格確認の一連した手続きでの検証**を行います。



利用者メリット

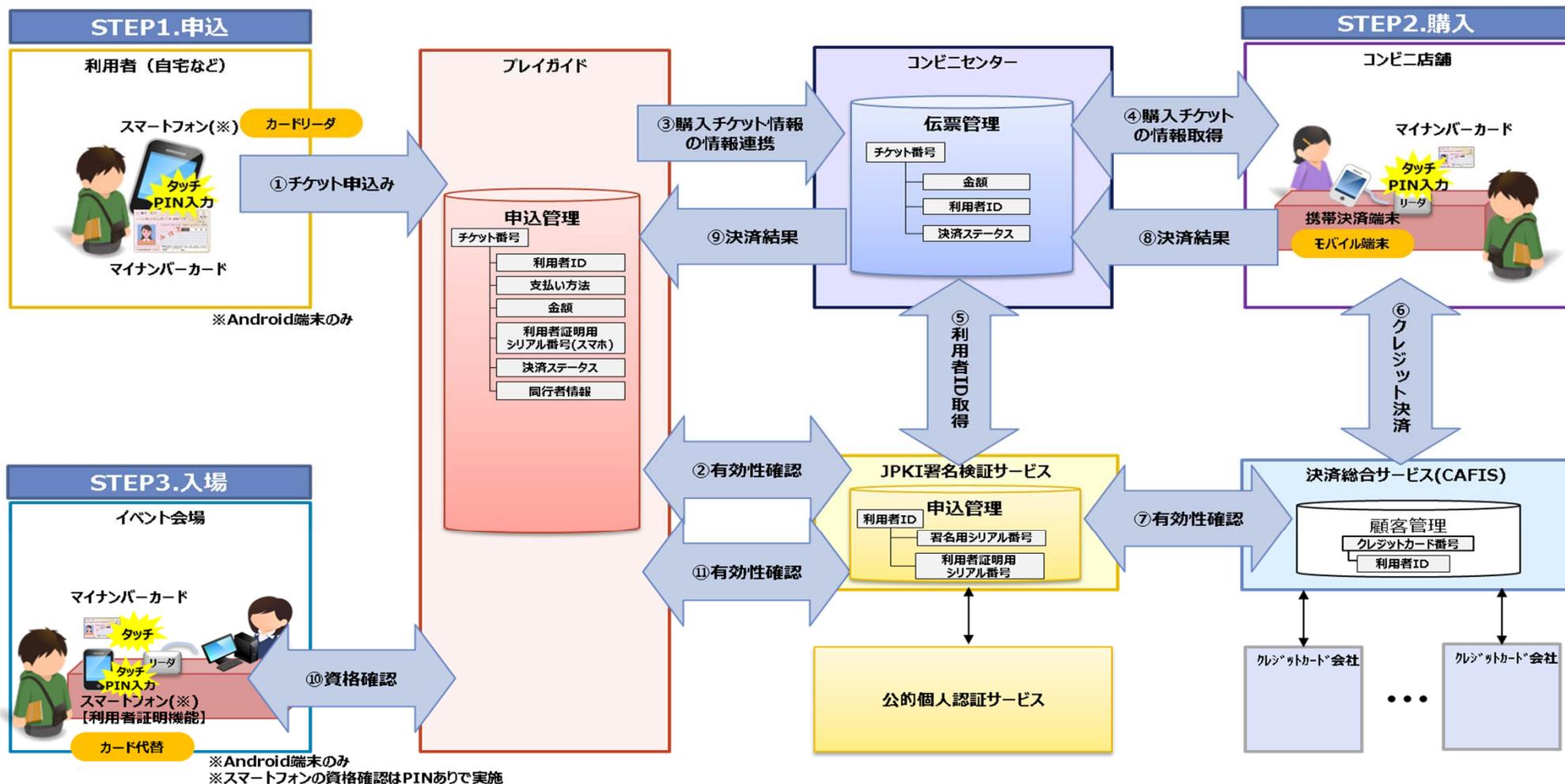
イベント入場時の本人確認を、マイナンバーカードやスマートフォンをかざすことで行えるようになります。

事業者メリット

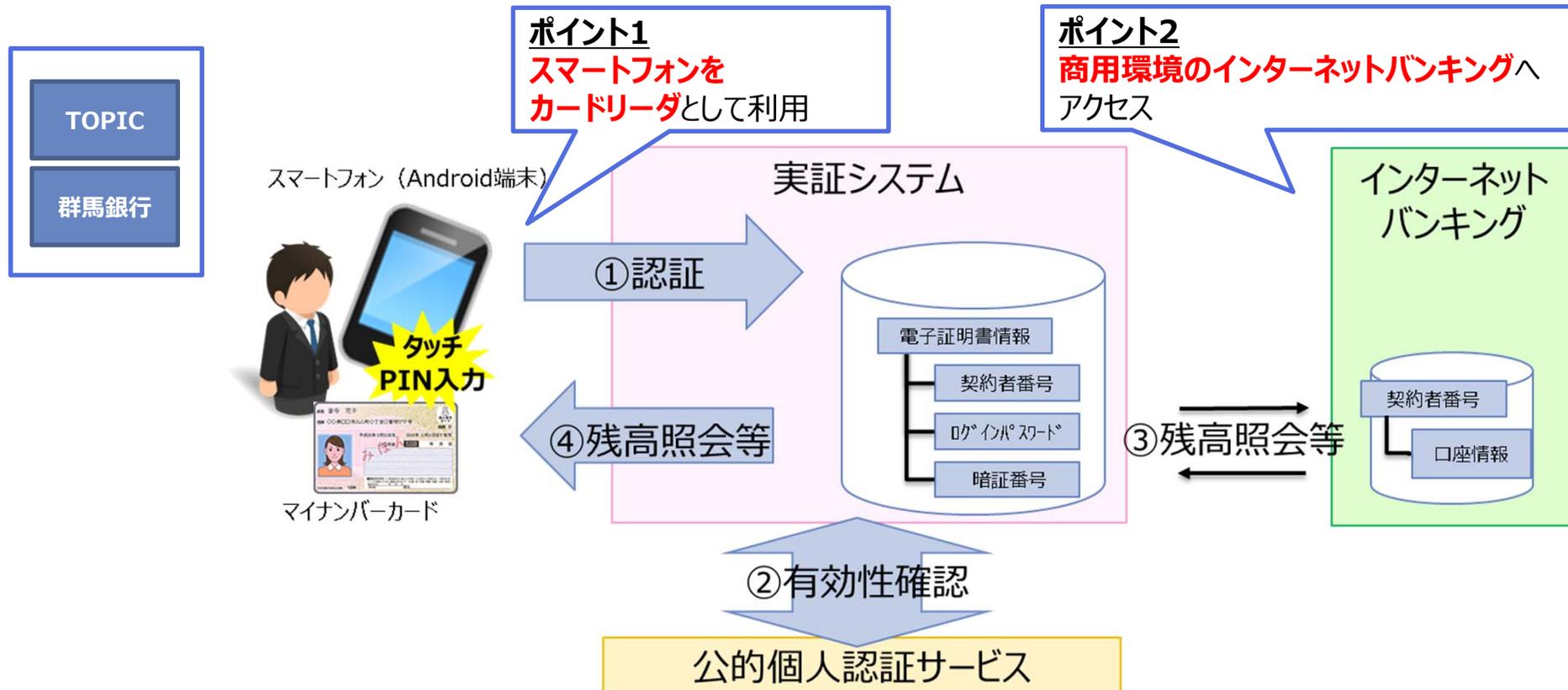
チケット申込み・購入・入場で、公的個人認証サービスを活用した本人確認を行うことで、チケットの不正転売を防止することができます。

3-3. チケットレスサービス②

- チケットレスサービス検証では、スマートフォンをモバイル端末としてだけでなく、**カードリーダー及びカード代替として活用**します。
- カード代替として使用するスマートフォンは、「2-1. SIMカードへの利用者証明機能の書き込み」で利用者証明機能をダウンロードしたスマートフォンを使用します。



マイナンバーカードの利用機会の拡大にむけて、利用者の多いインターネットバンキングにおいて、**認証業務に公的個人認証サービスを適用した実証シナリオ**を検討します。



利用者メリット

ID/パスワード等の代わりに、マイナンバーカードで、インターネットバンキングの認証を行えるようになります。

事業者メリット

銀行は、インターネットバンキングの認証手段の選択肢に公的個人認証サービスを加えることができます。